

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	上部尿路上皮癌に対する術後持続膀胱洗浄による膀胱内再発の予防効果に関する前向きランダム比較試験
当院の研究責任者	泌尿器科 金原 弘幸
他の研究機関および各施設の研究責任者	三重大学医学部附属病院 腎泌尿器外科学 井上貴博 ほか
本研究の目的	上部尿路上皮癌の手術患者を対象に、手術直後に膀胱内を持続洗浄（生理食塩水で持続的に洗浄する）することで、浮遊した癌細胞が膀胱内の粘膜に付着するのを防ぎ、上部尿路上皮癌の術後の膀胱内への再発を減少させることを目的とします。
調査データ 該当期間	～2030年3月31日
研究の方法 （使用する資料等）	A群（持続膀胱洗浄非施行群）、B群（膀胱持続洗浄施行群）にランダムに分けて手術治療後、膀胱内再発の確率が減少するか、有効性を調べます。 術後フォローアップ中の尿検査、血液検査、画像検査等を研究の対象とします。
試料・情報の 他の医療機関への提供	共同研究施設への提供
個人情報の取り扱い	この研究で集められたデータ（症状、検査結果、質問票等）は氏名や身元などの個人情報を匿名化して使用します。情報の取り扱いには十分配慮し、外部に漏れないように厳重に管理を行います。本研究では対応表を使用します。
本研究に係る資金 （利益相反）	
お問合せ先	